

【第101回】防災カフェ

琵琶湖博物館に
お邪魔します！



ピワエン君

古地図で昔の堤をさぐる

～琵琶湖博物館の企画展示から考える防災～

今年の琵琶湖博物館は、江戸・明治期の古地図から、地域の人々が堤防や土砂をとめる施設をつくって水害・土砂災害に対応してきた歴史をさぐる企画展示を開催します。今回の防災カフェでは、企画展示を制作した学芸員がその見どころをお話します。歴史から防災と地域の成り立ちの関係について考えてみませんか。



企画展示「川を描く、川をつくる—古地図で昔の堤をさぐる—」
詳細は琵琶湖博物館公式 web サイトへ(QR コード参照)

ゲスト 滋賀県立琵琶湖博物館 学芸員 ^{しまもと かずゆき} 島本 多敬 さん

※江戸時代を中心とした地図の歴史、フィールドワークと史資料の分析による治山治水の歴史地理を調査しています。今年度の琵琶湖博物館の企画展示を主に制作しました。

ファシリテーター 防災危機管理局防災対策室 ^{やまもと まさたか} 山本 雅貴 さん

日時 令和7年8月2日(土) 午前10:30～12:00

会場 滋賀県立琵琶湖博物館 セミナー室 滋賀県草津市下物町 1091

※今回は、**会場参加のみ**です。オンライン参加はありません。

※防災カフェは参加無料ですが、展示をご覧いただく場合は、別途常設展示観覧料と企画展示観覧料が必要です(詳しくは琵琶湖博物館 web サイトをご覧ください)。

参加希望者は、下記アドレスまでメールをお送りください。

E-mail: bousai-cafe@pref.shiga.lg.jp

中止する場合は前日(8月1日(金))17時までにHP([滋賀県防災カフェ](#)で検索)でお知らせします。

(問合せ先) 滋賀県知事公室 防災危機管理局
〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1 電話 077-528-3438